

# 委 託 業 務 仕 様 書

(四日市市上下水道局 水道維持課)

(優先順位)

第 1 本委託の業務にあたっての優先順位は下記のとおりとする。

- 1 質問回答書
- 2 契約図書
- 3 三重県業務委託共通仕様書

(共通事項)

- 第 2
- 1 本委託の業務にあたっては、「三重県業務委託共通仕様書（平成 27 年 11 月）」を準用する。
  - 2 他の業務が関連する場合は、監督職員の指示のもと、他業務受注者と調整を行い、円滑に業務が遂行できるよう協力すること。
  - 3 この契約による委託業務の受託者は、委託業務をするに当たり個人情報の提供を受けた場合においては、別紙の『個人情報取扱注意事項』を遵守すること。
  - 4 受託者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
  - 5 三重県業務委託共通仕様書に基づき、契約金額 100 万円以上の業務については、業務実績情報システム（テクリス）へ登録し、「登録内容確認書」を提出すること。

(暴力団等不当介入に関する事項)

- 第 3 契約の解除、不当介入に係る通報等の義務及び義務を怠った場合の措置は、次のとおりとする。
- (1) 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第 3 条又は第 4 条の規定により、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止措置を受けた場合は、契約を解除することがある。
  - (2) 暴力団等による不当介入を受けた場合、次の義務を負うものとする。
    - 1) 断固として拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、捜査上必要な協力をする。
    - 2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより工程、納期等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、業務発注所属と協議を行う。
  - (3) 上記の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止の措置を講ずる。

(特記仕様書)

第 4 前項の他、別記の特記仕様書を附す。

[別紙]

## 個人情報取扱注意事項

(基本事項)

第1 この契約による業務の受託者（以下「乙」という。）は、この契約による業務を行うに当たり、特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報をいう。）を含む。以下同じ。）を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。

(受託者の義務)

第2 乙及びこの契約による業務に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該業務を行うに当たり、個人情報を取り扱うときは、四日市市個人情報保護条例（平成11年四日市市条例第25号。以下「条例」という。）第11条に規定する義務を負う。

2 乙は、この契約による業務において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。

(秘密の保持)

第3 乙及び乙の従事者は、この契約による業務を行うに当たって知り得た個人情報を当該業務を行うために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてならない。

2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。

3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(適正な管理)

第4 乙は、この契約による工事に係る当該個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

2 乙は個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。

3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。

4 四日市市上下水道局（以下「甲」という。）は必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を実地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。

(収集の制限)

第5 乙及び乙の従事者は、この契約による業務を行うために、個人情報を収集するときは、当該業務を行うために必要な範囲内で、適法かつ公平な手段により収集しなければならない。

(再委託の禁止)

第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による業務に係る個人情報を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

2 乙は、前項の承諾により再委託する場合は、再委託先における当該個人情報の適正な取扱いのために必要な措置を講じなければならない。

3 前項の場合において、乙は、再委託先と本注意事項に準じた個人情報の取扱いに関する契約を交わすものとする。

(複写、複製の禁止)

第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務を行うに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」をいう。）を複写し、又は複製してはならない。

(持ち出しの禁止)

第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。

2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。

3 前項の場合において、乙は、資料等に施錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該業務の終了後速やかに甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄し、又は消去する場合を除く。

2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。

(1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断

(2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕

3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による業務を第三者に請け負わせたときは、当該業務の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。

4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。

(研修・教育の実施)

第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による業務における個人情報の適正な取扱いに資するための研修・教育を行うものとする。

(罰則等の周知)

第 1 1 乙は、条例第 4 4 条、第 4 5 条、第 4 7 条及び第 4 8 条に規定する罰則適用について、乙の従事者に周知するものとする。

(苦情の処理)

第 1 2 乙は、この契約による業務を行うにあたって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。

(事故発生時における報告)

第 1 3 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。

(契約解除及び損害賠償)

第 1 4 甲は、乙又は乙の従事者が個人情報取扱注意事項に違反していると認めるときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

## 特記仕様書

### (適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、四日市市（以下「発注者」という。）が委託する尾上町ほか水管橋測量業務委託（以下「本業務」という。）の実施に際し、水管橋塗装工事発注に必要な図面等を取りまとめた書類を作成することが目的である。本委託の実施にあたっては、「三重県業務委託共通仕様書」（平成27年11月三重県）を準用する。

### (業務の目的)

第2条 本業務は、尾上町及び昌栄町に架設されている水管橋の塗装工事に伴うトラス部及び水管橋の測量業務委託を行う。

（トラス部・水管橋 φ200・東邦ガス管φ100・東ソーガス管φ75 2条・下水管）

### (工期)

第3条 本業務の工期は、令和2年2月14日までとする。

### (提出書類)

第4条 受託者は、本業務の実施に先立ち、着手届、業務工程表、管理技術者届、業務計画書を提出し、発注者の承認を受けるものとする。

### (業務の内容)

第5条 本業務は、次に記載する事項について、三重県業務委託共通仕様書に準拠して実施すること。

#### 1. 検討業務

##### (1) 測量業務

設計に必要な作業計画・現地踏査・縦断測量・横断測量・現地測量を行う。

また、各占用物（トラス部・水管橋・東邦ガス管・東ソーガス管・下水管）の塗装面積を算出すること。

##### (2) 打合せ

受託者は、業務着手時及び検査前納品時に打合せを行うものとする。また、打合せ時には打合せ内容を記録するとともに、記録簿を作成し監督員に提出しなければならない。

### (技術者)

第6条 本業務における管理技術者は、測量士を配置すること。

特記仕様書（測量業務条件一覧表）

明示項目	明示事項（条件及び内容）
ア 設計積算条件	<input checked="" type="checkbox"/> 積算条件 <input checked="" type="checkbox"/> 積算基準 三重県県土整備部制定 平成30年11月制定版 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 単価適用日 <input checked="" type="checkbox"/> 平成31年4月1日制定（令和元年10月1日一部改訂） <input type="checkbox"/> その他（ ）
イ 適用基準等	<input checked="" type="checkbox"/> 委託契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 三重県業務委託共通仕様書【平成27年11月制定】 部分改正を行った内容も含む（最新改正 令和元年7月） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共測量作業規程（作業規定の準則（平成20年国土交通省告示第413号、平成23年度国土交通省告示第334号、平成25年度国土交通省告示第286号及び平成28年度国土交通省告示第565号により一部改正）準用） <input type="checkbox"/> 用地測量及び用地調査等業務について、別途に定めがあるものは、それによる。 <input type="checkbox"/> 三重県土地改良事業測量作業規程（農林水産省農村振興局測量作業規程準用） <input type="checkbox"/> その他（ ）
ウ 業務計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 契約締結後 14日（休日等を含む）以内に測量作業計画書（作業内容、作業工程表、業務従事者の氏名及び資格使用機器等を明記する。）を監督職員に提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務完了の10日前までに数量報告書を監督職員に提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務日報は、監督職員が提出を要求したときすみやかに提出する。 <input checked="" type="checkbox"/> 本測量作業に使用する主要機器（トータルステーション、トランシット、レベル、光波測距儀等）については、第三者機関で検定を行いその証明書の写しを測量作業計画書に添付すること。 <input type="checkbox"/> 本測量作業において基準点測量を実施する場合の既地点は、 <input type="checkbox"/> 既設の基準点（1～4等三角点又は1～3級基準点） <input type="checkbox"/> 任意の基準点 <input type="checkbox"/> 他業務において設置されている基準点（ ）とする。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
エ 成果の提出	<input checked="" type="checkbox"/> 作業完了後は、精度管理表を提出すること。ただし、監督職員が必要ないと判断したものについては除外する。 <input checked="" type="checkbox"/> 電子記憶媒体で提出すること。ただし、その仕様等については、三重県CALS電子納品運用マニュアル【平成29年4月改訂】相当によるものとし、Excel、Word、Jw-Cadで読み取り加工できるものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 本業務における成果物の提出部数は、 <input checked="" type="checkbox"/> 報告書 A4版 両面印刷2部 <input checked="" type="checkbox"/> 図面2部 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小図面(A3相当)2部 <input checked="" type="checkbox"/> 電子記憶媒体2部 <input type="checkbox"/> 指示する期日までに提出する成果物あり。 （ ） <input checked="" type="checkbox"/> 成果物の大きさについてはA版を原則とし、監督職員に協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
オ 工程関係	<input type="checkbox"/> 別途業務との工程調整の必要あり（別途業務名： ） <input type="checkbox"/> 関係機関との協議の必要あり（別途資料作成必要あり） <input type="checkbox"/> その他（ ）
カ 資料の貸与	<input type="checkbox"/> 発注者の貸与する資料は、以下のとおりとする。 （ ）
キ 業務条件	<input checked="" type="checkbox"/> 業務条件は以下のとおりとする。 <input type="checkbox"/> 伐採あり <input checked="" type="checkbox"/> 伐採なし <input type="checkbox"/> 大市街地 <input type="checkbox"/> 市街地(甲) <input type="checkbox"/> 市街地(乙) <input checked="" type="checkbox"/> 都市近郊 <input type="checkbox"/> 耕地 <input checked="" type="checkbox"/> 平地 <input type="checkbox"/> 丘陵地 <input type="checkbox"/> 低山地 <input type="checkbox"/> 高山地 <input type="checkbox"/> 現道上 かなり影響を受ける <input type="checkbox"/> 現道上 ある程度影響を受ける <input checked="" type="checkbox"/> 現道上 影響を受けやすい <input checked="" type="checkbox"/> 安全費あり（ <input type="checkbox"/> 4.0% <input type="checkbox"/> 3.5% <input checked="" type="checkbox"/> 3.0% <input type="checkbox"/> 2.5% ） <input type="checkbox"/> 安全費なし <input checked="" type="checkbox"/> 成果品作成費あり <input type="checkbox"/> 成果品作成費なし <input checked="" type="checkbox"/> 現地踏査（ 0.08km ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
ク その他	<input checked="" type="checkbox"/> 成果物の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。また、最新のものであることが確認できるよう出典日時も明記すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 打合せ協議は、業務着手時、成果物納入時とする。 <input type="checkbox"/> その他（ ）

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。